近畿農政局 滋賀県拠点 メールマガジン

〈令和5年3月20日(月曜日) vol.374〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆ 「麦の需給に関する見通し」が公表されました

「麦の需給に関する見通し(令和5年3月)」が公表されましたのでお知らせします。この見通しは、麦の需給と価格の安定を図るために、需要量や生産量、輸入量、備蓄量等を内容として策定されています。また、米粉用国内産米の需要量や生産量の見通しについても記載されています。

詳しくはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/boeki/230320.html

☆ 輸入小麦の政府売渡価格の改定が公表されました

食糧法に基づいて政府から売り渡される輸入小麦の、令和5年4月期の政府売渡価格が決定されましたのでお知らせします。 令和5年4月期の政府売渡価格は、昨年10月期の緊急措置により直近1年間の買付価格で算定することとされていましたが、激変緩和措置により上昇幅が一部抑制され、5 銘柄加重平均・税込価格で76,750円/トン(令和4年4月期・10月期比+5.8%)とされました。詳しくは以下のプレスリリースに掲載されていますのでご覧ください。

なお、国内産食糧用小麦の取引価格については、「外国産食糧用小麦の政府 売渡価格の改定(4、10月)に合わせて、は種前の入札又は相対により契約さ れた価格に外国産食糧用小麦の政府売渡価格の変動率を乗じて取引価格を改定」 する仕組みとされています。

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/boeki/230314.html (プレスリリース)

《春の農作業安全確認運動実施中!!》

『徹底しよう!農業機械の転落・転倒対策』

トラクター作業の際は、

ほ場周辺の危険箇所の確認・危険箇所で減速し、

シートベルトとヘルメットを着用しましょう!!

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html (春の農作業安全確認運動)

《新着情報》

◇ 「令和4年度飼料用米多収日本一」近畿農政局長賞が決定されました

飼料用米について、先進的で模範な生産技術を有する経営体を表彰する 「令和4年度飼料用米多収日本一」の近畿農政局長賞の受賞者が決定され ましたのでお知らせします。

「単位収量の部」では、農事組合法人ほづ (京都府亀岡市) が単位収量 731kg/10a を記録して受賞され、「地域の平均単収からの増収の部」では、滋賀県内から株式会社眞名井 (米原市) が地域平均単収差 198kg/10a を実現して受賞されました。

詳しくはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/230315.html

◇ 「水稲栽培における中干し期間の延長」の J-クレジット制度説明資料が 掲載されました

「水稲栽培における中干し期間の延長」により温室効果ガスのメタンの排出量を削減するJークレジット制度を説明した資料が、農林水産省のウェブサイトに掲載されましたのでお知らせします。中干し期間の延長によるメタンの排出量削減の考え方や、Jークレジット制度に取り組む場合の方法論の概要、用意が必要となる営農管理情報、留意点などが解説されています。詳しくはこちらのウェブサイトの下段の「水田メタン排出削減対策関係」欄に掲載されていますのでご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/ondanka/index.html#credit

◇ 「堆肥シンポジウム」の開催結果が掲載されました

近畿農政局により、2月6日(月曜日)にオンライン方式で開催された「堆肥シンポジウム」について、関係資料などがウェブサイトに掲載されましたのでお知らせします。

国内肥料資源の利用拡大に向けた国の支援事業や取組事例、質疑応答の概要などが掲載されていますのでご覧ください。

https://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/seisan/tikusan/taihi_sympo_start.html

◇ 令和4年産米の相対取引価格・数量(令和5年2月)が公表されました

令和4年産米の相対取引価格・数量(令和5年2月)が公表されましたのでお知らせします。全銘柄平均価格等は以下のとおりです。滋賀県産の主要品種銘柄別データなど、詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<全銘柄平均価格・合計数量>

相対取引価格 13,840 円/玄米 60kg 税込(対前年同期比 108%)

相対取引数量 366,325 玄米トン (対前年同期比 80%)

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/230317.html

◇ 海外展開に向けた現地のトレンド情報を紹介するセミナーが開催されます

「シンガポール・タイ・ベトナム・台湾・中国の「今」を知る」と題して、 海外展開に際して注目すべきトレンド情報を分かりやすく説明するセミナー が、3月22日(水曜日)にオンライン配信で開催されますのでお知らせします。 このセミナーは、農林水産省により、令和4年度第4回GFVC全体会合とし て開催されます。

詳しい内容や参加申込方法はこちらに掲載されていますのでご覧ください。 https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chiiki/230316.html

◇ メキシコへの日本産精米の輸出が可能になりました

日本からメキシコに日本産精米を輸出する際の植物検疫条件が合意され、 3月17日(金曜日)から、メキシコへの精米の輸出が解禁されましたのでお 知らせします。

なお、輸出される場合には最寄りの植物防疫所にお問い合わせください。 植物検疫条件など、詳しくはこちらをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/230317.html

◇ 花いっぱいプロジェクトが展開されています

生活に安らぎや潤いを与えてくれる花や観葉植物を暮らしに取り入れるやり 方を情報発信したり、2027年(令和9年)に横浜市で開催予定の国際園芸博 覧会の機運を高める活動など行う「花いっぱいプロジェクト」が展開されてい ます。詳しくはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/hanaippai2022/index.html

◇ 国産麦類のかび毒の実態調査結果が公表されました

国産麦類に含まれるかび毒の濃度の実態調査の結果(平成28年度~令和3年度)が公表されましたのでお知らせします。詳しい内容についてはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouan/230314.html

◇ 岩手県で高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜が確認されました

3月14日に、岩手県金ケ崎町の家きん農場(採卵鶏約8.4万羽)で高病原性 鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されましたのでお知らせします(今シーズン国内80例目)。

農林水産省では「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、防 疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報についてはこちらのプレスリリース等をご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html (鳥インフルエンザ対策情報) https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/230314.html (岩手県での 80 例目)

《 新型コロナウイルス感染症関係情報 》

新型コロナウイルス感染症については、引き続き必要な場面でのマスクの着用や手洗い、三密の回避、換気などの基本的な感染対策の徹底をお願いします。 なお、新型コロナウイルス感染症対策に関する最新情報はこちらのウェブサイトをご覧ください。

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/novel_coronavirus/taisaku_honbu.html (首相官邸)

https://corona.go.jp (内閣官房 新型コロナウイルス等感染症対策推進室)

https://www.pref.shiga.lg.jp/ (滋賀県ウェブサイト)

http://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/bousai_index.html (近畿農政局相談窓口)

◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報(先週分)

(3月16日)

・「令和5年度地域資源活用展開支援事業の公募(2次公募)」

(3月14日)

- ・「令和5年度新事業創出・食品産業課題解決調査・実証等事業のうちフード テックビジネス実証事業の公募」
- ・「令和5年度みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業費補助金等のうちスマート農業の総合推進対策のうち農林水産データ管理・活用基盤強化事業のうちオープンAPI等の整備による農業データ連携・共有のための環境整備及び機器間連携実証事業の公募」

(3月13日)

- ・「令和5年度米穀周年供給・需要拡大支援事業のうち業務用米、新市場開拓 用米等の安定取引拡大支援(新市場開拓用米の販売拡大の取組)に係る公募」
- 「令和4年度酪農経営改善緊急支援事業の公募(追加公募)」

上記には主だった公募事業を掲載しています。この欄に未掲載の公募も含めて、 詳しくはこちらからご覧ください。なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲 https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html (公募事業)

◆ 審議会・検討会等の開催情報 (カッコ内の日付は開催日)

【食料・農業・農村政策審議会 基本法検証部会情報】

・食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会(第12回)

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/230317.html

これまで開催された検証部会の資料や議事概要等はこちらからご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/index.html

【その他の審議会・検討会等の開催情報】

・「水田農業の未来を語る Teams ライブ相談会#2 NEW アイコン」

(3月24日(金曜日))※再掲

議題:水田農業の産地づくりについて(対象者:市町村行政、関係団体)

参加申込期限 3月20日(月曜日)17時必着

https://www.maff.go.jp/j/pr/event/attach/pdf/kaigi.release-753.pdf (開催案内)

• 「農業資材審議会農薬分科会農薬使用者安全評価部会(第8回)」 (3月24日(金曜日))

議題:農薬使用者安全評価の暴露評価に係る補足事項について

・「花き流通標準化検討会(第4回)」(3月24日(金曜日))

議題: 花き流通標準化に向けたガイドラインの策定について

· 「農業資材審議会農薬分科会(第 35 回)」(3 月 23 日(木曜日))

議題:農薬取締法第39条の規定に基づく農業資材審議会農薬分科会での 意見の聴取について ほか

・「水稲の作柄に関する委員会(令和4年度第2回)」(3月15日(水曜日)) 議題:令和5年産水稲10a当たり平年収量(案)について ほか

※開催済みのものも含めて、主な会議等の開催情報としてお知らせしています。 (これまでに掲載した情報は掲載しておりません。)

URLの付記のない会議等の詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html (会議の開催情報等)

《お知らせ》

- 新たなフォトレポートを掲載しました(滋賀県拠点ウェブサイト)
 - ソフトクリームコンポストから地域循環サイクルを (日世株式会社びわ湖工場(多賀町))

http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html

○ 農林水産省ウェブマガジン aff (あふ) の最新号をご案内します

aff (あふ) 3月号は「日本の桜」が月間テーマです。第3回の配信では、鑑賞用としの桜の花ではなく、樹皮や木材を用いた伝統工芸品や家具、燻製用チップ、花や葉の食材としての利用などが紹介されています。aff (あふ)は毎週水曜日に配信です。是非ご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html

○ 統計公表情報(主な公表情報)

• 令和 3 年市町村別農業産出額(推計)

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sityoson_sansyutu/#y (全国データ) https://www.maff.go.jp/kinki/press/toukei/toukeikikaku/230317.html (近畿)

・「令和5年産水稲の10a当たり平年収量」

滋賀 1.70mm ふるい目幅 518kg、 1.90mm ふるい目幅 483kg ※前年産と変わらず

https://www.maff.go.jp/j/press/tokei/seiryu/230316.html

《 日常的に活用できる情報 》

予算情報 みどりの食料システム戦略 食料・農業・農村基本計画 補助事業 MAFF アプリ 経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金 米政策・麦・大豆 野菜・果樹・花き 茶・薬用作物・こんにゃく 収入保険 有機農業・環境保全型農業 農業生産工程管理(GAP) 畜産 人・農地プランから地域計画へ 就農情報・農業分野の外国人受入 スマート農業・農業技術・農業用ドローン 農林水産物・食品の輸出 インボイス制度 メールマガジン・ソーシャルメディア 農林水産統計

などのリンク先はこちらからご覧ください。 ※今号からリンク先の追加などを行いました。

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html

《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

- ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ
 - ・当メールマガジンの送信先変更(アドレス等)はこちらへ
 - ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしています。

e-mail : kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp

- 「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html
- ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ 近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様 から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットライン で受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話:077-522-4261

メール: https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html

所在地: 〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎(6F)

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。